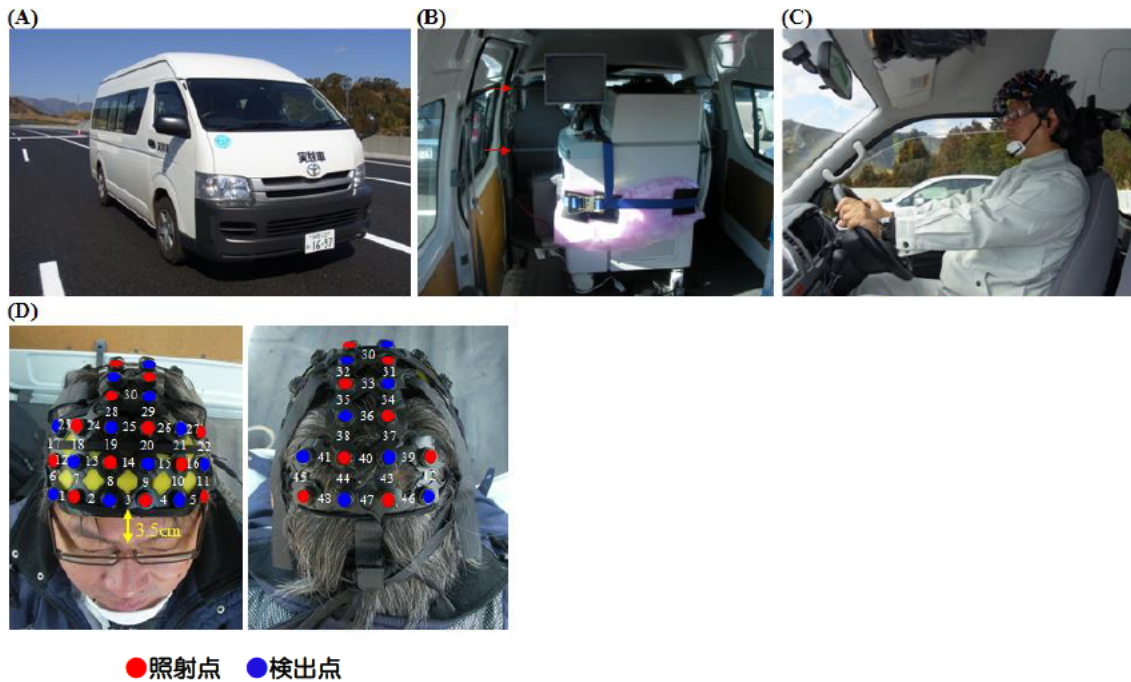


※脳機能近赤外線分析測定法(エフニルス fNIRS)

脳機能画像法の一つで、装置が小型軽量で、移動可能で、被験者が体を動かしながら脳機能を計測できる測定方法です。このため、体を動かす運動に伴う脳循環代謝の解析ができる利点があります。本研究では、脳血流量だけでなく、脳酸素消費の変化を、同時に計測し、運転者の脳活動を多面的に画像化することにも成功しています。



エフニルス fNIRS装置

(A : 実験車両, B : fNIRS 車載状況, C : 実道実験の様子, D : 照射点検出点の配置)

※速度感覚コントロールシステム(ベクシオン)

道路脇に設置した発光体の光の流れる速度を制御し、ドライバーの速度感覚をコントロールすることで、長い下り坂での速度の出し過ぎ防止や上り坂・サグ(下り坂から上り坂にさしかかる凹部)での速度の回復を促し、安全で快適な走行をサポートします。



発光体



東名高速(下り線)宇利トンネル付近の取組み(渋滞対策)